学校番号	１２０１

令和８年度　理科

教科	理科	科目	（学）地学応用	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

動画や最新の情報を取り入れて学習を進めていく。その中で、今まで自分自身が常識だと思っていたことも、最新の研究や発見により常識ではなくなっていくことを実感してもらいたい。身近にあふれる地学の情報に今一度アンテナを張り、自ら新しい情報を得て、その情報を精査し、正しい情報かどうかを判断する能力を身につけてもらいたい。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
自然現象や環境問題について、幅広い知識を身に付けている。また、自然現象の観察や実験を通じて、基本操作を習得し、それらの過程や結果を的確に記録して整理する技能を身に付ける。
【思考力、判断力、表現力等】
自然現象や環境問題の中に問題を見いだし、深く探究する過程を通して、事象を科学的に思考・判断し、導き出した考えを適切に表現できる。
【学びに向かう力、人間性等】
自然現象や環境問題について幅広く関心をもち、日常生活や社会との関係を考えながら、主体的に学習に取り組む態度を身に付けている

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地球と日常生活の関連を図りながら、基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	扱う各領域において、探究する過程を通して、それぞれの事象を科学的に考察し、自らの考えを表現するなど、科学的に探究している。	自然現象に関する事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	自然との共生	SDGs 酸性雨 地球温暖化 ヒートアイランド 砂漠化	a:環境問題の原因を理解し、環境の変化から原因を読み取ることができる b:環境問題について正しく説明ができる c:環境問題に関して興味を持ち、積極的に学習に取り組んでいる	学習状況 ノート ワークシート 定期考査	学習状況 ノート ワークシート 定期考査	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験
2学期	自然災害	火山災害 地震災害 気象災害	a:災害の要因を理解し、被害予測から正しい対策を読み取ることができる b:災害の種類や状況からとるべき対応を考えることができる また、災害の対策を説明できる c:自然災害に関して興味を持ち、積極的に学習に取り組んでいる	学習状況 ノート ワークシート 定期考査	学習状況 ノート ワークシート 定期考査	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験
3学期	災害探求	ハザードマップ	a:ハザードマップについて理解し、地域の危険性を読み取ることができる b:自分の住んでいる地域の危険性やとるべき対策について考え、説明ができる c:災害に対する対応に関して興味を持ち、積極的に学習に取り組んでいる	学習状況 ノート ワークシート 定期考査	学習状況 ノート ワークシート 定期考査	学習状況 ノート ワークシート 観察・実験

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度